業界のタイムリーな情報をお手元に

BM ビルメン FUKUOKA

7
2018：Issue 295

編集・発行／公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1 丁目 15 番 12 号（藤田ビル 2F）
TEL（092）481-0431　FAX（092）481-0432　http://www.fukuoka-bma.jp

『未来はすべて「エコパワー」』
小笹小学校5年 大津　愛莉さんの作品
2017 年度（第 23 回）都市ビル環境の日
第 10 回「子ども絵画コンクール」優秀作品

撮影者：たかちゃん　contents：大牟田市庁舎　location：大牟田市

ビルメン再起動への

会長伝言板

公益社団法人
福岡県ビルメンテナンス協会
会長 金子　誠

ビルメン“人手不足倒産”時代の到来はもう防げない？
……いま我々が出来ることを組み合わせて危機に挑もう!!

この夏から秋にかけて、オール・ビルメン業界＝協会で挑戦する“人手不足問題”解決への**チームワーキング**について周知します。会員各位、それぞれの立場、それぞれの持分、それぞれの役目において積極果敢にスクラムに加われるよう期待します。

(1)	九州建築物環境センター（QEC）総会 in 熊本	7月12日開催
(2)	全国ビルメンテナンス協会総会 in 岐阜	7月26日開催
(3)	福岡県協会「労働安全衛生大会」	8月10日開催
(4)	九州地区本部「ＢＣ技能競技九州大会」in 佐賀	9月27日・28日開催
(5)	**福岡県協会『都市ビル環境の日』行事** **★全国ＢＭ青年部大会 in 福岡　連携開催**	10月 4 日開催
(6)	全協「ビルメンヒューマンフェア」in 東京ビッグサイト	11月20日～22日開催

(0) ※上記の期間、併行して全協事業開発委員会主管（金子委員長）の**新ビルメン事業開発のための『明日のビルメンを考える対話の会』（危機感醸成キャラバン）**を全国９地区で順次展開していきます。

平成30年度定時社員総会開催

平成30年度定時社員総会が平成30年5月25日(金)午後3時30分から、ハイアットリージェンシー福岡において、正会員106名(委任状提出者56名を含む)が出席して開催されました。

金子会長による挨拶

定刻になり、吉次総務副委員長から本日の出席者は定款第１７条に定める定足数を満たし、適法に成立する旨の報告があり、昨年の総会以降に亡くなられた協会関係者の方々のご冥福を祈り黙祷を捧げ、古賀副会長の開会の辞で総会は始まりました。

まず、金子会長が本総会へご出席いただいたことへの謝意を述べたうえで、現状の業界動向や福岡県協会が実施した人手不足のアンケート調査について説明があり、全国協会関係の動きについて詳細に紹介されました。また、今年10月4日の「都市ビル環境の日」に、青年部の全国大会を福岡で同日開催することのPR、平成30年度の方針などを述べて会員各位へのご理解とご支援をお願いしました。

次に、議長団に松本修一氏〔(株)旭商会:福岡地区〕、出口周氏〔八幡ビル管理(株):北九州地区〕、熊谷清文氏〔(有)南都ビル管理社:筑後地区〕を選出し、議案の審議に入りました。提出は2議案でしたが、全て慎重に審議され可決承認されました。

表彰式では、ご来賓に福岡県保健医療介護部部長 大森徹様、同じく生活衛生課課長補佐 玉井弘樹様、福岡労働局労働基準部安全課課長 小野裕己様をお招きし、金子会長の挨拶の後、福岡県知事 小川洋様、福岡労働局長 野澤英児様のご祝辞を頂戴しました。まず、福岡県建築物環境衛生功労者表彰として、大森部長より荒津恵次氏〔荒津恵次税理士事務所〕に対して知事感謝状、待鳥俊郎氏〔九州ビルサービス(株)〕と武井靖行氏〔福岡興業(株)〕に対して部長感謝状が手渡されました。続いて、金子会長から建築物環境衛生事業功労者として、山﨑浩太郎氏〔(株)ダイワス〕、別府太一氏〔(株)福栄ビルサービス〕、井上禎氏〔大成管理開発(株)〕の3名と建築物環境衛生事業優良従事者として4社から選ばれた8名の方へ会長表彰状が贈呈され、受賞者を代表して木村昭浩氏〔(株)旭商会〕が謝辞を述べ、西田副会長の閉会の辞で総会を滞りなく終えました。

引き続き懇親会に移り、14名の方にご来賓を賜り、盛会裡のうちに午後7時30分全てを終了しました。

ご来賓の方々

議長団

会長表彰受賞者の皆さん

報告 平成 29 年度 BM 青年部活動報告発表会 平成 30 年度 BM 青年部定期総会

（報告者）
福岡第1委員会 副部長：中島健作　（株）ナカジマ

平成 29 年度青年部活動報告発表会および平成 30 年度定期総会が平成３０年５月１８日（金）、福岡市のインペリアルパレスシティホテル福岡で開催されました。

定期総会に先立ち、各委員会による１年間の研究活動報告が行われました。

■筑後地区委員会

BCP（事業継続計画）を研究テーマとした発表に加え、昨年７月に発生した「九州北部豪雨災害」に伴う復興への対応について報告がありました。勤務先の社員の方が被害に遭われた織田委員長より、災害の状況、復興への対応、災害時の対応フローなどを実体験を踏まえた内容で発表していただきました。また、日頃の運動不足解消を目的として行われた久留米例会のボーリング大会についても、写真を交えた報告がありました。

■福岡第２委員会

昨年の「福岡市就労自立支援センターの視察、外国人雇用」に引き続き、今回は「労働力の確保」を題材とした「企業主導型保育事業」に関する発表がありました。説明は、福岡市こども未来局の担当者へのヒアリング内容などをもとに行われました。現在、福岡市も推進している「企業主導型保育事業」の助成（整備費・運営費）を受けるための仕組みや条件、細かなルールのほか、福岡県ビルメンテナンス協会を一つの企業とみなして運営することの可否など、細かな説明がありました。私自身、こうした規模の大きな助成制度があることに驚きました。子育て世代の人材確保が急務の時代、待機児童などを抱える地域にとって特に有効な制度だと思います。実際問題としては、利用定員、職員の配置数、保育士や調理員等職員の確保などの一定の要件があります。長期にわたる運営管理が必要な保育園の設置を考えた場合、大企業もしくは共同で設置が可能な企業、あるいは人員の確保が可能な企業などに限定されるかと思いますが、優秀な職員の人材確保、安心して仕事ができる職場環境づくりのためにも積極的に検討すべき制度だと思いました。

締めに青年部メンバーのお子様の送迎写真の紹介がありましたが、詳細は割愛させていただきます。

■北九州地区委員会

北九州例会の際に視察した「ミクニワールドスタジアム北九州」に関する発表がありました。同スタジアムは2017 年に落成したばかりで、日本初の「ゼロタッチ」スタンドなどを採用した最新スタジアムです。また、ギラヴァンツ北九州のホームグラウンドにもなっており、見学した際はギラヴァンツ北九州普及本部長の下田様に案内していただきました。最新の各設備や選手しか見ることができないエリアの見学、海ポチャするボールの話などを改めて思いかえしました。

■福岡第１委員会

病院清掃における「感染」をテーマとした発表が行われました。内容としては、委員会メンバーでもあるシーバイエス（株）の森山講師による委員会内での座学の勉強会内容も踏まえたものと

なりました。清掃のポイントや感染ルートに関する分かりやすい動画などを活用しました。実際に某事務所内において「ふきふきチェック」を使用して培地テストした件、特殊塗料を使用しマイクロファイバークロスと普通の綿タオルでの汚れ除去を比較検証した結果等を発表しました。培地テストにて菌検査した結果は、清潔に清掃され湿気等もない状況ということもあり、菌はほとんど出ませんでした。本当に喜ばしい結果で、皆さんにはすっきりとした検証画像を見ていただくことになりました。委員会のメンバー全員でわくわくしながら検査した携帯電話の画面も、検査時のふきふきチェックの汚れかたに比べて、菌がほとんど出ない結果となりました。また、特殊塗料をもちいた拭きとりテストでは、水拭き一拭きでの違いをテストしました。綿タオルでは一拭きでも二拭きでも除去できなかった塗料が、マイクロファイバークロスでは一拭きで綺麗になったという、実に発表しがいのある結果をご報告できました。

▲ 金子会長

最後に、ご出席いただいた金子会長から各委員会ごとの発表内容に関し感想を、閉会いたしました。

青年部の活動報告発表会の閉会後、引き続き同会場にて、平成 30 度通常総会を開催いたしました。司会は野田事務局長、議長は山田副部長、会計報告は永田会計、監査報告を木戸歴代がそれぞれ務められ、谷川部長の挨拶で始まりました。

▲ 谷川青年部前部長

▲ 野田青年部新部長

平成 29 年度の報告事項が終わり、今年度も部長交代が行われました。陽気な笑顔!めちゃくちゃ回転の速い頭脳!素晴らしい行動力及び改革力で第 15 代青年部長を務めあげた谷川部長、本当にお疲れさまでした。谷川部長より青年部を託されたのは、第 16 代野田部長です。野田部長もスタートからその改革力を存分に発揮されております。平成 30 年度のテーマは「時代の風を読む」になり、いままでの委員会名や組織、活動方針も刷新されました。新メンバーを加えた新たな気持ちで、平成 30 年度も刺激ある青年部活動が実施できそうです。

また、平成 29 年度を最後に卒業される「木戸歴代、熊谷卒業生、明瀬卒業生」のうち、出席いただいた木戸歴代と熊谷卒業生よりご挨拶を頂きました。木戸歴代や熊谷卒業生は、入会歴が浅い私に各種の大会や会合の際に様々なことをご教示してくださるなど、大変お世話になりました。長い間の青年部活動、本当にお疲れさまでした。

去る方もいらっしゃれば、来たる方もありで、時代の風を読む新メンバー 4 人にもご挨拶をお願いしました。時代の風を読める力強いメンバーとして、青年部活動にどっぷり浸かり、堪能していただきたいと思います。

最後に、発表会からご出席いただいた金子会長よりご挨拶があり閉会となりました。長時間のご参加、誠に有難うございました。平成 30 年度も青年部活動を頑張って参りますので宜しくお願い申し上げます。

▲ 木戸歴代

▲ 熊谷卒業生

「時代の風を読む」新メンバー

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会

青年部創設25周年式典開催

〔報告者〕サービス向上委員会 副部長：中島健作　(株)ナカジマ

福岡県ビルメンテナス協会青年部の創設 25 周年を祝う式典が平成30年5月18日(金)、福岡市博多区中洲のインペリアルパレスシティホテル福岡で開催されました。

当日は、青年部のＯＢ32名、現役青年部員27名の合計59名での開催となりました。

式典は、25 周年式典担当委員長である田中副部長の司会で進められ、まず最初に、第16代目となる野田部長が挨拶に立ちました。悪天候のなか、風を読んで素晴らしい結果を出したゴルフのスコアと、平成 30 年度青年部テーマの「時代の風を読む」をかけての挨拶でしたが、一部先輩から「自慢か～（笑）」と愛のあるヤジが飛んでいました。

続いて、金子会長よりご挨拶をいただいた後、3代目部長であった西村先輩の乾杯のご発声で祝宴が始まりました。

野田新部長による挨拶 ▲

▲ 挨拶する金子会長

乾杯の音頭をとる西村元青年部長 ▶

乾杯後の暫しの歓談タイム中に、これまでの青年部の歴史（想い出）DVDを放映し、その懐かしい映像を楽しんでいただきました。

DVD 鑑賞後は、歴代部長お一人ずつからお言葉を頂戴しました。また、田中司会者によるマイク回しで、各テーブルの先輩方にもご挨拶いただき、沢山の笑いが巻き起こっていました。

▲ 和やかな雰囲気の会場

▲ 打越福岡市議による挨拶

締めの挨拶は、初代部長の打越市議にご登壇いただき、お言葉を頂戴しました。

最後に、第23回「ビルメンテナンス青年部全国大会 in 福岡」の実行委員長である山田副部長より、全国大会福岡開催のＰＲと開催に伴う協力のお願いがありました。また、青年部を卒業される木戸歴代と熊谷卒業生へ野田新部長より記念品の贈呈があり、式典は盛会裡に閉会となりました。

今回、福岡県ビルメンテナンス青年部25周年式典には沢山の先輩方にご出席いただき、誠に有難うございました。諸先輩が 25 年間燃やし続けてきた闘志と熱気を冷まさぬよう、次の30周年につないで参りたいと思います。

▲ 野田新部長による記念品の贈呈

環境省実施事業

平成30年度

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

（省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業）

「平成 30 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（省エネ中・大型浄化槽システム導入推進事業）」は、既設中・大型合併処理浄化槽の処理工程におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出抑制を図るために高効率な機械設備等を導入する事業に要する経費の一部を補助することにより、地球環境及び生活環境の保全に資することを目的としています。

対象となる事業は、以下の 2 種類です

Type 1

51 人槽以上の既設合併処理浄化槽について、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制できる、各種機械設備を最新型機器（高効率ブロワ等）へと改修する、もしくはインバーター制御装置等を導入する事業

総事業費の１／２を補助

Type 2

旧構造基準に基づき設置された 101 人槽以上の大型合併処理浄化槽（ブロワを使用するものに限る）について、構造の刷新やコンパクト化によって高い省エネルギー効果が見込まれるような浄化槽本体の交換事業

全浄連が規定する工事費の１／２を補助

※ どちらの場合も、原則として下水道法に基づく予定処理区以外における農業集落排水施設、漁業集落排水施設を除く浄化槽が対象になります。

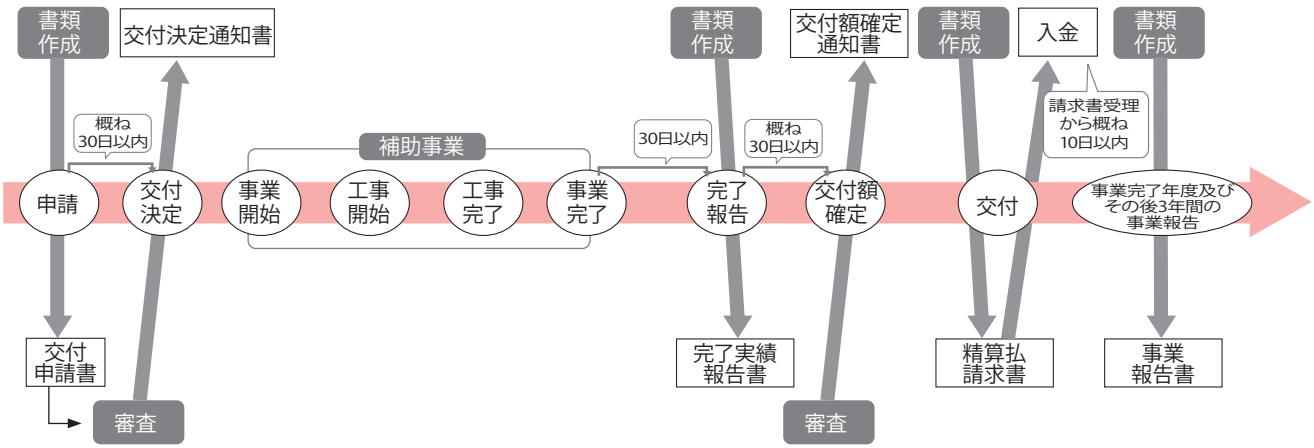
補助金交付の対象となる事業者

- 民間企業（個人事業主を含む）
- 一般法人、独立行政法人 等（国立大学法人、公立大学法人等を含む）
- 都道府県、市町村、特別区、地方公共団体の組合
- 住宅団地の管理組合 等
- 学校法人、医療法人、社会福祉法人 等
- その他、環境大臣の承認を得て、全浄連が適当と認める者

以上のいずれかに該当し、且つ、**定款、経理状況証明書、組織の概要となる資料（パンフレット等）、浄化槽法第 11 条検査報告書、暴力団排除に関する誓約書**をはじめとした必要書類を全て提出することができる浄化槽管理者

事業の流れ

補助事業者（交付決定を受けるまでは申請者と呼びます）



全浄連並びに一部会員団体

詳細は、執行団体 一般社団法人 全国浄化槽団体連合会の WEB サイト（http://www.zenjoren.or.jp/index.html）をご覧いただくか、以下の連絡先までお問い合わせください。

一般社団法人 全国浄化槽団体連合会　TEL.03（3267）9757　FAX.03（3267）9789　MAIL info@zenjoren.or.jp

新入会員紹介

株式会社 溝田

【代表取締役】溝田 正樹
【協会担当者】営業部部長 桑野 博之
所在地　福岡県久留米市高良内町2807-5
TEL 0942-44-0135
FAX 0942-44-0137
入会年月　平成30年6月

会員に関する各種変更のお知らせ

東福互光 株式会社

■変更事項　協会担当者
■変 更 日　平成30年5月18日
【新】常務取締役　行平　泰夫
【旧】専務取締役　江田　雄治

九州クリーン工業 株式会社

■変更事項　代表者／協会担当者役職名
■変 更 日　平成30年6月1日
【新】
代表者　代表取締役　松本　誠
協会担当者　専務取締役　鳴海　賢治
【旧】
代表者　代表取締役　鳴海　幸一
協会担当者　総務部長　鳴海　賢治

新社名 株式会社 ミカサ

■変更事項　会社名
■変 更 日　平成30年6月1日
【新社名】株式会社 ミカサ
【旧 社 名】三笠特殊工業 株式会社

株式会社 三愛美装センター

■変更事項　代表者／協会担当者
■変 更 日　平成30年6月14日
【新】
代表者＆協会担当者　代表取締役　木戸　務名
【旧】
代表者　代表取締役　木戸　邦子
協会担当者　常務取締役　掛橋　敏彦

青年部新入会員紹介

株式会社 美光

業務部係長
杉本　道夫
所在地　福岡市博多区博多駅南1-3-6
第三偕成ビル5F
TEL 092-451-6449
FAX 092-474-6537
入会年月　平成30年5月

7月 行 事 予 定

3	火	清掃作業従事者研修〈集合教育〉 基礎コースⅠ（北九州会場） 於：北九州パレス
10	火	清掃作業従事者研修〈集合教育〉 基礎コースⅠ（福岡会場） 於：ももちパレス
12	木	（一社）九州建築物環境センター 第53回定例総会 於：熊本市
17	火	14：30～総務委員会 15：30～都市ビル環境の日 部会 於：県協会会議室
26	木	（公社）全国ビルメンテナンス協会 平成30年度定時総会 於：岐阜市
31	火	14：00～ 第99回理事会　於：県協会会議室

お忘れなく
毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。
（申込みは、該当週の水曜日まで）

7月 各地の主な催し

【 福岡地区 】
1日　博多祇園山笠〈～15日〉（福岡市）
14日　岩戸神楽（那珂川町／伏見神社）
24日　太宰府天満宮夏の天神まつり〈~25日〉（太宰府市）
30日　住吉神社名越（夏越）大祭〈~8月1日〉（福岡市博多区）

【 北九州地区 】
20日　小倉祇園太鼓〈~22日〉（北九州市小倉北区）
27日　戸畑祇園大山笠〈~29日〉（北九州市戸畑区）
下旬　サマーフェスティバル in 築城（築上町）

【 筑豊地区 】
1日　飯塚山笠（大人山笠・子供山笠）〈～15日〉（飯塚市）
23日　飯田地蔵祭〈~24日〉（嘉麻市）
下旬　のおがた夏まつり（直方市）

【 筑後地区 】
11・14・15日　祇園祭「こっぱげ面」（八女市星野村）
24日　上庄八坂神社の大人形（県指定有形民俗文化財）〈~25日〉（みやま市）
下旬　おおむた「大蛇山」まつり〈2日間〉（大牟田市）

紹介している催しは、場合によっては変更されることがあります。お出かけの際は各市町村に確認してください。

労働福祉委員会からのお知らせ

平成30年度
労働安全衛生大会 開催

■日時　平成30年8月10日（金）13時30分～
■会場　福岡県自治会館 2階大ホール